2022年度一般社団法人日本発達心理学会国際奨励賞募集

一般社団法人日本発達心理学会は、国際的情報発信を一層活発にすることを目的とし、中堅・若手の会員が一流英文国際誌に発達心理学等の研究論文を掲載することを奨励し支援するために「一般社団法人日本発達心理学会国際奨励賞」を設置して、該当者を顕彰いたします。

対象となるのは、国際的に優れた業績を持つ中堅・若手（当該年度の４月１日時点で満45歳以下）の会員若干名（毎年）です。応募は、会員の自己推薦、または、他の会員からの推薦によります。同一会員に対して重ねて授与することはしません。審査は、国際奨励賞選考委員会が行い、英文国際誌に掲載された発達心理学ならびにその関連領域の論文を中心に研究業績の評価を行い、候補者を選定します。その後理事会で承認された受賞者には、直近の日本発達心理学会大会時の表彰式において、賞状を授与します。応募にあたっては、下記の要領に従って提出書類を整え、期限までに送って下さい。

記

１．提出書類

（１）申請書

　本会所定の用紙（Wordファイル）に必要事項を記入。他薦の場合は、必ず被推薦者本人の承諾を得て応募して下さい。

（２）業績目録

①A4判横書き、日本語は明朝、英語はTimes New Roman、フォントサイズ10.5、行間１行で作成して下さい。文献等の記入は、アメリカ心理学会（APA）のフォーマットによります。

②最初に、応募者氏名とその所属機関名を記して下さい。

③業績として記入するのは、A. 査読のある英文国際誌に掲載された英語論文、B. 国際会議等で行った英語の発表（paperまたはposter）、ならびにC. 英文専門誌のeditorial boardのメンバーなどの職務経験です。それ以外は、審査の対象にならないので含めないでください。

④業績は、年度の古いものから番号を付して時間順に並べて下さい。

⑤すべての論文について、その出版年またはその近傍の時点における「掲載誌のインパクトファクター（IF）」を別表にして添付して下さい。論文番号、掲載誌、IFが記載された表です。

（３）論文別刷等と説明書

業績目録に挙げたもののうち主要な業績３点について、別刷１部とそのPDFファイル、及び、各論文の内容を500字以内の日本語で記入した「説明書」を用意して下さい。

２．締め切り

　2022年7月末日を応募締め切りの日とします。郵送は、当日消印有効です。

３．応募書類の提出

　下記の両方で応募したものを有効な応募書類とします。

　郵　送：申請書・業績目録・説明書のプリント、及び論文３点の別刷またはコピーを同封。

　メール：申請書・業績目録・説明書及び論文３点のPDFの電子ファイルを添付で送付。

　【提出先】

　郵　送：封筒に「国際奨励賞応募」と朱書の上、簡易書留で下記に送付

　　〒113-0033 東京都文京区本郷 7-2-5 平清ビル401

　　一般社団法人日本発達心理学会事務局宛　（TEL：03-5840-9336）

　メール：件名「国際奨励賞応募」として下記に送付

一般社団法人日本発達心理学会事務局宛　office@jsdp.jp

以　上

受付番号：

一般社団法人日本発達心理学会国際奨励賞　申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ） | （　　　　　　　　　　　　　　　　） | 学　位 |  |
| 被推薦者氏名 |  | 西暦 年 月 日生まれ （満 歳） |
| 所属機関・職位 |  |
| 連　絡　先（自宅、所属のいずれか削除） | （自宅・所属）〒電 話：　　　　　　　　　　電子メール： |
| 自薦・他薦の別 | 自薦（氏名欄のみ記入でも可） | （フリガナ） | （　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （いずれか削除） | 他薦（氏名、所属ほかを記入） | 氏　名 |  |
| 所属機関・職位 |  |
| 連　絡　先（自宅、所属のいずれか削除） | （自宅・所属）〒電 話：　　　　　　　　　　電子メール： |
| 推　薦　理　由 |
| （このページ内に収めること） |
| 被 推 薦 者 履 歴 書 |
| （学歴と職歴を分け、学歴は大学入学から記入。職歴は常勤のみ記入。年号は西暦を使用。複数ページに拡大して使用してもよい） |
| 推薦者氏名欄　　　※被推薦者、推薦者共に日本発達心理学会の会員資格を有しています。以上、相違ありません。　　西暦 　　　年　 　月　 　日 氏　名  |